




インキュベーションプログラム

社会課題を解決する事業の創出に向けて、非日常な時間と空間を共有する4カ月

What you do | 住み込み型・起業人材育成プログラム

参加者は、フェニクシー施設「toberu」に4か月居住し、自身の事業アイデアを元に利益と社会的インパクトを生む事業を開発します。起業済みの方は事業成長を目指します。

What we offer | イノベーションのための総合的な環境

フェニクシーは、事業開発に集中できる場、スキル研修、メンタリング、コーチング、産学公ネットワーク、修了生向け「toberuファンド」、専属シェフによる朝夕食  を提供します。

Who & where | 多様な分野・国・年代の交わる空間

一般公募枠の大学研究者、学生、起業家とスポンサー枠*の大企業社員が、居住兼ワークスペース「toberu」を共有します。異業種・多文化交流が日常となります。



www.phoenixi.co.jp/application

募集期間：2024/12/20～2025/1/20

募集要項・応募



2025年 1月末	一次選考 結果通知
2月26日	二次選考 ピッチ オンライン
3月上旬	採択通知
5月8日	toberu 入居
5月30日	ピッチ発表:Kickoff
9月18日(仮)	ピッチ発表:Showcase
9月19日(仮)	toberu 退居

10期 居住期間

*スポンサー企業等(1～10期)

- 味の素(株)
- artience(株)
- オムロン(株)
- カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
- 双日(株)
- ダイキン工業(株)
- 東京海上ホールディングス(株)
- (株)日本政策投資銀行
- 日本臓器製薬(株)
- NISSHA(株)
- 日置電機(株)
- 富士フイルム(株)
- (株)三菱ケミカルホールディングス
- RJ Fund LLC(米国メリーランド州)

応募要件

◎ ソーシャルベンチャー設立を目指す・関心のある方(または創業1年未満、売上高1億円以下の起業家) ◎ 20歳以上 ◎ 「toberu」で4ヶ月のインキュベーションプログラムに参加可能な方 ◎ 事業アイデアが独自のものであること ◎ 応募者が事業アイデアについて決定権があること ◎ プログラムを経て起業した場合、株式3%相当を当該サポーターに付与可能な方(ストックオプション可)。

連携機関



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



京都市
CITY OF KYOTO



Halcyon

一般公募枠サポーター



SK Impact Fund LLC(米国ワシントンDC、代表: Sachiko Kuno) は、利益と社会的インパクトを同時に追求し、社会課題の解決に取り組む起業家の育成を通じて、ユニコーンの創出やESG投資を促し、SDGsへの貢献につなげる好循環を生み出すことを目指します。



スポンサー企業

- 68%(26/38件)が継続中(中止していない)
- 14%(5/37人)が参加後に法人設立(4社)

一般公募(大学研究者、学生、起業家等)

- 63%(24/38件)が社外PoC～提供開始
- 36%(14/39人)が参加後に法人設立(14社)

共通

- 4.5億円を調達(8社)

累計*	企業	一般	男性	女性	日本人	外国人	ヘルスケア	環境	well-being	業務支援	食農	教育/文化
76人	37	39	56	20	65	11	21	16	14	9	8	8
	49%	51%	74%	26%	86%	14%	28%	21%	18%	12%	11%	11%

*スポンサー企業枠と一般公募枠がある「インキュベーションプログラム」1～9期 + 一般公募のみの「ソーシャルイノベータプログラム」1期 = 計10期分



澤村俊剛 | METRIKA 共同創業者・取締役COO
企業DX支援データサイエンスベンチャー

6期に参加(2022/5)。仲浩史 元世界銀行副総裁をフェニクシーでのメンターに迎える。非財務情報開示サービス「Ecolo Metrika」をリリースし、同志社大学初のサステナビリティレポートを発行(2022/12)。豊田自動織機(2022～)、ESG定量分析のaiESG(2024～)等と協業。シンガポールオフィス開設、ASEAN進出(2024/9)。



アンナ・クレシェンコ | Flora 共同創業者・CEO
京都大学発 femtech スタートアップ

2期に参加(2019/11)。Floraを設立(2020/12)。AI 妊活アプリ「Moonly」(15万DL)、女性労務改善サービス「Wellflow」(60社導入)を開発・提供。toberuファンド等から計1.5億円を調達、製造業・海外展開に向け豊田通商と資本業務提携(2023/12)。Wellflow男性版をリリース(2024/11)。Forbes 30 Under 30 Asia & Japan 2024 選出、他受賞多数。



坂野晶(右: Zero Waste Japan代表、2019ダボス会議共同議長、フェニクシースペシャルフェロー)とのピッチ演習に臨むソーシャルイノベータプログラム1期生ら



一般公募の参加者(2・4・7期、ソーシャルイノベータプログラム1期)、修了生が創業したスタートアップのスタッフ、フェニクシースタッフ等

国際プログラム

米国首都圏スタートアップエコシステムを体感する「ハルシオン・DCツアー」。インプットだけでなくアウトプット(英語で事業発表・ネットワーキング等)も重視。第1回(2024年3月)は修了生3名が参加、5日で8機関訪問、12会議・研修等に出席。



ジョージタウン大学MBAスタートアップ講義 | 他に同大学ベンチャーラボ、ホワイトハウス大統領イノベーションフェロー事業本部、デロイト等を訪問



フェニクシーが居住滞在型インキュベータのモデルとしたハルシオン | コロンビア大学教授(元 Sony US 重役)の研修、投資家らとのピッチ演習や交流会等に参加

動画

一般公募
参加者インタビュー



<https://youtu.be/hPGLCYUKWYw>

一般公募のみのソーシャルイノベータプログラム
1期初月(2024年11月)ダイジェスト



<https://youtu.be/xsL5zMJATQs>

株式会社フェニクシーについて

フェニクシーは、社会課題を解決する事業アイデアと起業人材を育てるため、居住滞在型の起業支援プログラムと修了生向けファンドを運営しています。プログラム参加者(大企業社員、大学研究者、学生、起業家等)は、同社施設「toberu」に4ヶ月居住し、日常的な異業種交流やスタートアップ流スキル研修、個別メンタリング・コーチング等をとおして、利益と社会的インパクトを生む新規事業を開発します。「大企業発ベンチャーの創出」、「非日常な時間と空間の共有」をコンセプトに、2018年設立(京都市、共同創業者:橋守由紀子、久能祐子、小林いずみ)、2019年にプログラム開始。